

令和2年度 第1回南河内中学校区小中一貫教育推進協議会 議事録

審議会等名 令和2年度 第1回下野市小中一貫教育推進協議会

日 時 令和2年7月28日（火）午後6時00分～午後7時55分

会 場 下野市役所 203会議室

出席者 倉井典子 委員、海老原忠 委員、竹田昌彦 委員、塩沢建樹 委員、
高山信夫 委員、宮崎真人 委員、舘野 勝 委員、川田則之 委員、
内木秀雄 委員、松本賢一 委員、秋山幸男 委員、大島昌弘 委員、
百武 亘 委員、石嶋和夫 委員、
【欠席委員】 なし

市側出席者 池澤勤 教育長、

（事務局）清水光則 教育次長、近藤善昭 教育総務課長、田澤孝一 学校教育課長、
稲葉亜希恵 同課課長補佐兼指導主事、森口哲二 同課主幹、上野保久 同課
小中一貫教育統括コーディネーター

公開・非公開別 ☒（公開） ・ 一部公開 ・ 非公開

傍 聴 人 0人

議事録（概要） 作成年月日 令和2年7月29日

【協議事項】

1. 開会（稲葉補佐）

2. 委嘱状交付

3. 委員紹介 （自己紹介）

3. 会長あいさつ（石嶋会長）

こんばんは。お忙しいところお集まりいただきまして本当にありがとうございます。コロナウィルス感染防止に努める中、予定が立ちにくいところですが、今できることをできるだけ進めていくしかないと思いますのでよろしくお願いします。また、吉田東小PTA代表として、舘野さんに新しい委員として加わっていただきました。初歩的な質問や素朴な質問など大歓迎ですので、よろしくお願いします。皆さんも、どうか、遠慮なくご意見を述べていただき、議論を重ねてよりよい学校をつくっていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

4. 副会長選任

（石嶋会長） 副会長選任に移ります。昨年度、根本副会長より辞任の申し出がございました。新たな副会長の選任につきまして、まず、事務局より要綱の説明をお願いします。

（森口主幹） [資料：南河内中学校区小中一貫教育推進協議会設置要綱について説明]

(石嶋会長) 要綱第5条では、委員の互選によるとのことでございました。選任について、ご意見がございましたらご発言願います。

事務局一任の声

(石嶋会長) 「事務局一任」との声がありましたが、皆様いかがでしょうか。事務局に一任してよろしいでしょうか。

異議なしの声

(石嶋会長) それでは事務局の案をお願いします。

(森口主幹) 事務局としましては、「南河内中学校校長の倉井委員」を推薦いたします。

(石嶋会長) 事務局から倉井委員の推薦がありましたが、いかがでしょうか。

異議なしの声

(石嶋会長) では、倉井委員に副会長をお願いいたします。

(倉井副会長) 会長を補佐してまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

5. 議 事

(1) 南河内小中学校校歌について

(石嶋会長) では、議事に入ります。南河内小中学校校歌について、事務局の説明をお願いします。

(森口主幹) [資料1:「新校の校歌について」について説明]

(石嶋会長) 総務部会及び準備委員会の協議では、「曲はそのまま残し、歌詞の一部を改編する」とのことでした。具体的には、最後のフレーズ「ああわれら南河内中学生」を「ああわれら南河内小中学生」や「ああわれら南河内小中生」などを想定しているようですが、ご意見等はございますか。

それでは、報告通り、「曲はそのまま残し、歌詞の一部を改編する」ということで、作詞者の照会に尽力いただきながら調整していくということによってよろしいですか。

異議なしの声

(2) 南河内小中学校校章について

(石嶋会長) 次に、南河内小中学校の校章について、事務局より説明をお願いします。

(森口主幹) [資料2:「新校の校章について」について説明]

(石嶋会長) 総務部会で3つのデザイン案を絞り込み、在校生を対象にアンケートを実施するとの案が出されました。ご意見・ご質問はございますか。

(秋山委員) アンケートの結果は、あくまでも参考ということでしょうか。

(石嶋会長) アンケート結果の取り扱いということですね。

(森口主幹) 最終的には、上位組織である本協議会の意見が重要視されることとなります。

(秋山委員) アンケート結果については参考とするとしても、本当に子どもたちの意見であるかどうかの判断が難しいと思います。家庭に持って行って親と相談しながらアンケートに答えると、親の意見が大きく反映してしまい子どもの意見ではなくなってしまうということも考えられると思います。

(森口主幹) 各学校においてアンケートを実施し、特に低学年は担任から丁寧に説明をいただいてから選んでいただきたいと思います。

(秋山委員) 総務部会で検討して、3つの案に絞ったということですが、本推進協議会で

決定するのは、この3つに限ってのことでしょうか。当然、出てきた案を尊重すべきであると思いますが、この協議会で付け加える場合もあると思います。本推進協議会のあり方はどのようなものになりますか。

(田澤課長) 総務部会、準備委員会、推進協議会と、この推進協議会が上位の組織でありますので、これを加えたいというものがあれば、総務部会にここでの意見が反映するようにしたいと思います。

(秋山委員) 8つの案を3つに絞るというのは、絞りすぎるのではないかと思います。子どもたちも、選択肢が多い方が、幅があつていいのではないかと思います。できれば、いくつか加えていただければと思います。

(石嶋会長) 加えたい案がありましたらお願いします。

(松本委員) 私は、C案がすっきりしていてよいと思うので、できれば加えていただきたいと思います。

(石嶋会長) 一通り出していただいて、この会議の意見を踏まえて総務部会で検討していただくということでよろしいですか。

(内木委員) アンケートの結果は、保護者にも示されるのでしょうか。

(森口主幹) P T Aの方々に地域説明会の結果や進捗状況等について、定期的に学校を通じて、広報紙のように配布しておりますので、こちらの結果につきましても改めて子どもたちを通じて家庭にお知らせする予定です。

(内木委員) アンケート結果は1位だが、3位のものが選ばれるという場合があるのでしょうか。

(森口主幹) 選定の理由につきましても、「アンケートの結果は1位でしたけれども、これこれの理由で、3位のものにしました。」というように、検討状況の経緯も含めまして、説明したいと思います。

(石嶋会長) 校名を決める時のように、アンケートをとる時点で、但し書きとして示しておくというのではないのでしょうか。

(松本委員) ある程度は、アンケートの結果は重視していかないといけないと思います。選ぶ子どもたちにも、自分たちの学校の校章を選ぶのだという自覚を持って選ぶようにして欲しいと思います。

(秋山委員) 何を意味しているか、長々と説明しなくてはならないようなものではなく、一目で分かるような印象に残るもの、松本委員が言うような地域性が出るようなものがよいと思います。下野市は干瓢生産量日本一ということで力を入れているところですので、「このデザインはどういうものか」と聞かれた時に、即座に「干瓢の花をモデルにしています。」と言えるようなものがないと思います。現在の南河内中の校章は、当時美術を担当されていた大島光子先生が南河内の特徴を意識してデザインしたものです。これから決めていく校章も、下野市を強調したものになるように総務部会で再検討していただきたいと思います。再度検討していただいたものは、我々も尊重していかねばならないと思います。

(石嶋会長) そういう考えで校章を検討してほしいということでもよろしいでしょうか。

(海老原委員) 私は、総務部会の部会長をしております。総務部会では3つに絞りましたが、本推進協議会はその上部組織ですので、ここで4つに増やすということであれば、ここで検討されたことが最優先されてよいと思います。

- (石嶋会長) D案、F案、H案にC案を入れて、4つということではよろしいですか。もっと増やしますか。
- (竹田委員) 選択肢が多いとアンケート結果に差がつかなくなると思います。小差の結果では、納得する説明ができなくなると思いますので、それ以上増やさず、4つくらいがいいと思います。
- (石嶋会長) それでは、1つ加えて4つのデザイン案を在校生対象にアンケートを実施するというところでよろしいでしょうか。

賛同の声

(3) 閉校式・開校式について

- (石嶋会長) 次に、閉校式・開校式について、事務局の説明をお願いします。
- (田澤課長) [資料3：実務作業部会 総務部会 閉校・開校に向けてのスケジュール(案)について説明]
- (石嶋会長) それでは、閉校式・開校式のスケジュールの説明がありましたが、ご意見・ご質問はございますか。
- それでは、来年度の予算への計上も今後行われていきますので、引き続きよろしく願いいたします。

(4) 学校運営協議会について

- (石嶋会長) 次に、学校運営協議会について、事務局より説明をお願いします。
- (田澤課長) [資料4：実務作業部会 総務部会 学校運営協議会 新組織編成スケジュール(案)について説明]
- (石嶋会長) それでは、学校運営協議会再編についての説明がありましたが、ご意見・ご質問はございますか。
- それでは、引き続きよろしくお願いします。

(5) スクールバス運行ルート及び停留所について

- (石嶋会長) スクールバス運行につきましては、まずは、昨年度来より「原則として、学校から2キロ圏外の1年生から6年生を対象とする」事を確認してまいりました。それでは、事務局の説明をお願いします。
- (上野CO) [資料5-1：スクールバス運行ルート案(令和4年度利用予定者を基準にして)、資料5-2：地図について説明]
- (石嶋会長) スクールバス運行の検討状況ですが、8路線で、それぞれの停留所候補地が示されました。ルートごとに、ご意見・ご質問をいただきたいと思います。まず、ルート1についていかがでしょうか。
- (内木委員) このルート案は、今後固定的なものになりますか。
- (田澤課長) この案は、令和4年度開校時の見通しでありまして、児童の増減によってはルートが変わることがあります。
- (宮崎委員) 町田本田消防小屋は広いスペースがありますが、頻繁にダンプカーが休憩していますので、特に下校時等には影響があると思います。何らかの対策があるとよいと思います。
- (石嶋会長) 貴重な情報ありがとうございます。
- (内木委員) このルートを1台のバスで運行することになりますか。
- (田澤課長) 事務局としては、現在8ルート計画して、できる限りピストン輸送を検討していますが、スクールバス運行管理部会での保護者代表の意見としては、バ

スを待つ時間が時期によって変更があるので生活のリズムがつくりづらい
というご意見をいただいております、現状、まずはたたき台として8ルー
ト用意して、1台ずつ動かせるのが理想かなということで考えています。し
かし、今お示ししました8つのルートでいいだろうと了承が得られました
ら、費用対効果も含めまして、実際に地権者の方との交渉やバスが調達でき
るのかどうかなど、さらに煮詰めていって、台数が7台、6台というふうに、
減っていくということはあるうることになります。現状の所では、8
ルート、8台でできないかというところです。

(石嶋会長) 他にございますか。では、ルート2についてはいかがですか。

(高山委員) 六丁目公民館から南河内小中学校までのルートは1丁目の突き当たり交差
点が信号もなく、交通整理も行われておらず、うまく抜けられません。それ
より手前の4丁目交差点を左折して、新4号国道に乗って小中学校まで行
くルートの方が信号もあり、安全面でよいのではないかと思います。

(上野CO) 交差点につきましては、乗る場所が1カ所で一直線に学校までのルートで
ありますので、どのようにでも動きはとれると思います。このルートと他の
ルートを組み合わせてピストン輸送にするかどうかで変わるとは思います
が、ただ今のご意見のコースも参考になるルートだと思います。

(石嶋会長) 状況によって検討していただくということによろしいでしょうか。
ルート3はいかがですか。

(舘野委員) 鯉沼公民館は、ゴミステーションにもなっています。7時から7時30分
の間は、利用のための車がけっこう往来します。6時50分から7時20分が
ピークなのですが、駐車スペースに7、8台駐車していることもあります。
そのようなことから、停留所候補の各公民館とかゴミステーションとかの
状況について、その自治会の人に聞いて、情報をよくつかんでおいた方がよ
いと思います。

(石嶋委員) 貴重な情報ありがとうございます。その辺も含めて情報収集をお願いします
す。

(舘野部員) 事前情報が分かれば、この時間は混むから回る順番を変えようとか、いくら
でもできると思います。

(内木委員) 三王山公民館は、ターンする時はバックして行うのでしょうか。

(上野CO) バックして切り返す方法でターンすることになると思います。

(内木委員) 安全面を考えて、できればバックしない方がよいと思います。

(高山委員) 谷地賀上下公民館は、川沿いにありますが、水かさが増した時の対策は考え
ているのですか。

(田澤課長) 異常気象等で災害の可能性のある場合には、迅速に安全策を講じたいと思
います。そのような時には、保護者への連絡の上、バス停の変更も十分あり
うと思っています。ただ今は、平常時のバス停ということでご検討いただきた
いと思います。

(石嶋会長) ルート4はいかがですか。

(舘野委員) 吉田東小学校の東門の写真もありますが、まだどちらから入るか決まっ
ていないということですか。県道から入るにしても混雑すると思いますが。

(上野CO) スクールバスは西側県道から入って駐車場に停まることになります。東門

- は、東方面から歩いて集合する児童が入る門として写真を載せました。
- (石嶋会長) その他ございますか。ルート5はいかがでしょう。
ルート6はいかがでしょう。
- (川田委員) 吉田西小学校跡地が、今後どのような使われ方をするかによっては、バス停として使えないことがあるのではないかと思います。これは、吉田東小学校跡地についても言えることだと思います。
- (田澤課長) 学校跡地の利用についての公共施設マネジメントの検討の状況によりますが、旧国分寺西小の場合は、閉校後1年程は、次の準備が整うまでそのままということでした。南河内小中学校についても、令和4年開校時には、吉田東小も吉田西小もまだそのまま残っているという想定で考えていただきたいと思います。今後民間事業者等が入って使えなくなるようなことになりましたら、バス停をずらしたり、交渉して継続して使わせてもらえるように交渉したりという方策はとっていきたいと思います。現在は、バス停設置が可能ということ想定して考えているところです。
- (川田委員) 旧国分寺西小の場合は、門の管理はどのようになっていますか。
- (田澤課長) 児童館の駐車場でもあるので、常に開放されています。吉田西小等とは少し条件が違います。
- (石嶋会長) ルート7はいかがでしょう。
ルート8はいかがでしょう。よろしいでしょう。
それでは、事務局には、ただ今いただきましたご意見・ご情報をもとに検討していただきたいと思います。
- (高山委員) 家庭の事情で、最寄りではなく別の停留所から乗りたいという場合、乗れるのでしょうか。
- (田澤課長) 突然の変更はできませんが、事前に事情を話して了解を得れば、別の停留所からでも可能です。事情というのは、朝、祖父母の所に送られて、その地区の登校班に混ざって最寄りの停留所から乗り、帰りも祖父母の所に帰るというような事情等ですね。
- (石嶋会長) まずは実際に住んでいる場所が優先されるということでよろしいでしょうか。
- (内木委員) 帰りもこの順で帰りますか。また、運行は1回だけですか。
- (田澤課長) 逆の順になり、近いところから降ろしていくことになります。また、学童保育は小中学校の敷地内にできる予定ですので、それ以外の児童の帰りのバス運行は、低学年対象1回、高学年対象1回の計2回になります。
- (百武委員) 先ほど、スクールバスは8台で対応するとのことでしたが、本当に可能かどうか疑問に思います。地域や保護者説明会で説明する時に、スクールバスは8台で対応すると説明しておきながら、いざ、実際に運行する段になって予算が取れないので6台にしますということではいけないと思います。市の教育に対する信用にもかかわってくるので、説明の言葉は慎重に使うべきだと思います。
- (田澤課長) 失礼しました。前言を訂正します。ルート案はこれで説明したいと思います。スクールバスの台数は、今後検討するというにしたいと思います。
- (秋山委員) 8台の運行だと費用はどのくらいになるか、私も心配していました。これら

のルートをとどのように組み合わせたら適切な運行時間や経費の削減になるか、運行ルートの組み合わせを検討してほしいと思います。また、皆さんから建設的な意見が出ましたら、それを採用して検討していただきたいと思っています。

(石嶋会長) よろしくご検討をお願いします。

(高山委員) バス会社の都合でトラブルがあった時はどうなりますか。

(近藤課長) 旧国分寺西小区のスクールバスの場合、バス会社が対応することになっています。南河内小中学校のスクールバスについても、同様にしたいと思っています。

(舘野委員) 私も当然別のルートと抱き合わせで運行すると思っていました。登校時間に差が生じると思いますが、早く到着した児童はどのように過ごすのかというような対応策はありますか。

(田澤課長) 貴重なご意見ありがとうございます。そのことにつきましても、なるべく待ち時間が少なくなるような設定ができるように検討させていただきます。

(宮崎委員) 帰りは逆回りにするということですが、行きも帰りも遠い児童が一番長く乗車することになるのは、公平性が保てない気がします。スクールバスの運行に詳しい内木委員のご意見を参考にとよいと思います。

(内木委員) スクールバスで大変なのは、帰りに乗る子の確認を万全にしなければならないということです。学童保育に行くのか、部活をやっていくのか、乗るか乗らないかの管理をしっかりと行わなければならないと思います。

(石嶋会長) ありがとうございます。

その他ございますか。事務局には再度ご検討いただきたいと思っています。

(6) 地域・保護者説明会について

次に、地域・保護者説明会について、事務局の説明をお願いします。

(森口主幹) [資料6：南河内小中学校地域・保護者説明会開催通知について説明]

(石嶋会長) 事務局より説明がありましたが、昨年度までは平日の夜に各小学区ごとに開催しておりましたが、本年度より、休日の日中に1回の開催とのことです。別室も用意して、お子様の待機場所があるとのことです。ご意見・ご質問はございますか。

(大島委員) 災害時等を考えて、予備日も設定した方がよいと思います。

(田澤課長) 予備日を設定して回覧したいと思います。ありがとうございます。

(高山委員) 先日総務部会で、万が一コロナウィルス感染で工事が中断した場合、開校の延期もありうるということでしたが、その場合、月単位での遅れになるのか、1年延期ということになるのか、どのようになりますか。

(近藤課長) 工事については、コロナ対策を万全にして進めてまいります。現在の所は、工期内に完成するように進んでいます。予期せぬ自体になった場合には、今後の話になりますので、状況に応じて対応することになってくると思います。この場では、何とも申し上げられません。

(百武委員) 会場の南河内公民館には何人くらい入る予定ですか。

(田澤課長) 通常300人収容可能ですが、この時期で密を避けるということで、その半分以下として100席で会場設定をしたいと思っています。

(石嶋会長) それでは、チラシに予備日の設定をお願いします。

(7) 今後のスケジュールについて

それでは、今後のスケジュールについて、事務局の説明をお願いします。

(森口主幹) [資料7：令和2年度 南河内小中学校設立に向けた会議等開催スケジュールについて説明]

(石嶋会長) ご意見・ご質問はございますか。

(秋山委員) 教育委員会の1月14日、「候補の承認」とありますが、何の候補ですか。

(森口主幹) 「校歌の」が抜けていました。申し訳ありません。

(8) その他

(石嶋会長) その他、何かありましたらお願いします。

(高山委員) 総務部会で制服の検討の際に、人権に配慮されていないと思われることがあり、直していただいたことがありました。開校に当たって、そういう人権への配慮が漏れないように、専門的な市の市民協働推進課の職員をアドバイザー的な形で参加していただくことは可能でしょうか。決めるに当たって専門的なところで見ていただきたいと思ったものですから。

(田澤課長) 参加していただくのは可能ですが、事務局の方でも、人権に十分配慮してその都度確認させていただいているところです。必要があれば調整させていただきます。

(秋山委員) 人権が配慮されていないというのは具体的にどのようなことですか。

(高山委員) L G B Tの観点から男子制服の項目に、スカートが除外されていました。検討の結果、会議では、男子もスカートがはけるようにしていただきました。見逃したらそのまま決定してしまったのではないかと思います。他にも見落としがあるかも知れないと思ったものですから申し上げました。

(秋山委員) 校則の中でも男性でもスカートがはけるとしてほしいということですね。学校現場としてはどう考えますか。

(海老原委員) それは、制服の検討の中で、女子の制服には「スラックス」が最初から入っていたのですが、男子の制服には「スカート」が入っていなかったのも、それは入れましょうということで、説明には「原則として」という文言を入れて対応できる形にしました。

(秋山委員) では、心配ないということですね。

(海老原委員) 心配ありません。

(石嶋会長) よろしいですか。

では、次に移ります。

6 報告

(1) 南河内小中学校建設工事について

(石嶋会長) 報告ということで、南河内小中学校建設工事について事務局よりお願いします。

(近藤課長) [資料8：下野市立南河内小中学校建設工事について説明]

(石嶋会長) ご意見・ご質問はございますか。それでは、長時間にわたりまして、ありがとうございました。以上で議事を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。